

申立書（別居監護・生計維持・その他）

[illegible]

記入例

本申立書は、住民票の住所が監護している児童の住所と異なる請求者や、父母ではないが児童を監護している請求者が記入するものです。
上記に当てはまらない場合は、提出する必要はありません。

申立書（別居監護・生計維持・その他）

提出年月日		令和 7 年 11 月 15 日	
受給者（請求者・受給者）	氏名	須賀川 一男	生年月日 昭和 60 年 10 月 10 日 平成
	住所	須賀川市八幡町 1 3 5 番地 (電話 000-0000-0000)	
記入者	本人 ・代理	(氏名 請求者との関係 電話)	
児童氏名	続柄	生年月日	住民票の住所
須賀川 太郎	男・子	平成 25 年 1 月 1 日	〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇丁目 〇〇番地
個人番号	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	平成 年 月 日	児童の住所地の世帯主氏名 須賀川 牡丹
	男・女	平成 年 月 日	児童との関係性 母
個人番号			
	男・女	平成 年 月 日	
個人番号			
別居監護の場合	1 児童と別居している理由（該当項目に○をし、別居予定期間をご記入ください。） ア 仕事（勤務）の都合 イ 就学（学校等）の都合 ウ 療養の都合 エ その他（ ） 別居予定期間 （ 令和5年 4 月 1 日 から 令和7年 3 月 31 日 ）		
	2 児童との交流・生活状況 電話やメールによる交流 … （ 月 ・ 週 3 日 ） 面会による交流 … （ 月 ・ 週 3 日 ） 実際は同居している … （ 請求者の住所 ・ 児童の住所 ） 生活費負担 … （ 有 ・ 無 ） 保険扶養 … （ 父 母 ・ その他 （ ） ）		
生計維持の場合	3 児童の両親以外を請求者とする理由		
その他の場合	4 養子縁組予定について		
	5 出生届を提出できない理由		

当てはまるものに○をつける
(例)
児童と別居しているが
養育している→別居監護

父母が児童を養育できず、請求者である祖父母が養育している→生

記入者が申立人（請求者・受給者）と異なる場合は、「代理」に○をつけ（ ）内を記入

別居監護の場合は、「1 児童と別居している理由」と「2 児童との交流・生活状況」に記入

生計維持の場合は、「3 児童の両親以外を請求者とする場合」に記入
(記入例)
父母が死亡しており、祖父母が児童を監護しているため。等